

令和6年度 篠原地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

人口約37,000人、高齢化率は22.84%の地域です。古くから住民による支え合い意識が高く、子育て、障がい、高齢者など福祉のまちづくりが進んでいます。今年度は第5期地区別計画の策定を念頭に置き、住民の皆さまと共に以下について重点的に取り組みます。

- ・地域の活動団体同士が連携を深め、充実した活動を展開します。
- ・住民交流の活発な、いきいきとした地域づくりを行います。
- ・住民同士が顔の見える関係をつくり、地域で見守り支えあう風土づくりを進めます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地区センターとの事業共催等を通じ、活動団体の相互コーディネートを行うことで、新たな担い手の発掘に繋げる。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	永年活動継続している、子育て支援事業、高齢者支援事業、障害児者支援事業等に対して、活動継続の支援を行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	若いうちから地域活動に参加するきっかけづくりや、新たな担い手の発掘を目的とした事業を展開する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	これまで繋がりのない学校や団体と関係づくりを進め、事業への展開を図る。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	港北区版エンディングノート「わた史ノート」の普及啓発に向け、地域の集まりに出向き、書き方講座を実施する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和6年度篠原地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・職員配置基準に準拠した適正な職員配置を行うとともに、一人ひとりの経験や課題に応じた人材育成を図ります。 ・利用者、事業者を問わず、公正・中立性を確保した対応を心がけます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各部門の代表職員で構成された「リスクマネジメント委員会」を定期的開催し、事故事例やヒヤリハット事例の集計・分析等を行い、施設全体で「リスクマネジメント」に取り組みます。 ・「横浜市個人情報の保護に関する条例」及び「社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の保有する個人情報の保護に関する規程」に基づき、個人情報の保護に努めます。また、職員には法人内及び施設において個人情報保護に関する研修を実施、朝夕のミーティングの際に業務前後のチェックリストに基づき、個人情報の適正な取り扱いを職員が意識できるように確認します。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	適切なアセスメント及び自立支援に資するケアプランの作成を行うと共に、幅広い選択肢からの利用サービスの選択が出来るよう、情報提供や相談支援を心がけます。また、委託先の居宅介護事業所においても基本的な考え方に基づく介護予防ケアマネジメントを実施できるよう支援します。	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者と家族の個別ニーズに対応し、自立支援に向けたケアプランを作成します。 ・医療機関等との連携を更に密にし、円滑な居宅介護への支援を図ります。 ・法令に定められたケアマネジメントプロセスを実践しているか事業所内で繰り返し確認し、適正な事業運営を徹底していきます。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】 なし	【その他料金】 なし
職員体制	管理者1名(常勤兼務)、保健師等1名(常勤専従)、主任ケアマネジャー1名(常勤兼務)、社会福祉士3名(常勤専従2名・非常勤専従1名)、介護支援専門員2名(非常勤専従1名・非常勤兼務1名)	管理者1名(常勤兼務)、常勤2名(常勤専従1名・常勤兼務1名)、非常勤4名(非常勤専従3名・非常勤兼務1名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	利用されるお一人おひとりを大切に、その人らしく生き活きと健やかに過ごせるようにサービスを提供します。ご家族に対して、介護負担軽減をはじめ、介護技術や介護上の相談ができる、安心して身近な窓口になります。		
実施体制	【実施日数】 週7日(12/29～1/3を除く) 【提供時間】 10:15～15:20 【定員】 40名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】	【サービスに係る費用】
	【その他料金】 昼食、おやつ代 ￥800	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	管理者1名(常勤兼務)、生活相談員5名(常勤兼務2名、非常勤兼務3名)、 看護職員7名(非常勤兼務7名)、 介護職員13名(常勤兼務2名、非常勤兼務5名、非常勤専従6名)、 機能訓練指導員7名(非常勤兼務7名) 運転員8名(非常勤専従6名・非常勤兼務2名)		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「橋原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,231,557		19,231,557		19,231,557	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	3,185,000		3,185,000		3,185,000	施設使用料相当額控除
収入合計	22,416,557	0	22,416,557	0	22,416,557	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,111,000	0	11,111,000	0	11,111,000	
本俸	2,966,000		2,966,000		2,966,000	
社会保険料	916,000		916,000		916,000	
手当計	1,538,000		1,538,000		1,538,000	
健康診断費	18,000		18,000		18,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	社会保険料に含む
退職給付引当金繰入額	82,000		82,000		82,000	
その他	5,591,000		5,591,000		5,591,000	非常勤給与
事務費	4,420,000	0	4,420,000	0	4,420,000	
旅費	10,000		10,000		10,000	
消耗品費	150,000		150,000		150,000	
会議明い費	20,000		20,000		20,000	
印刷製本費	61,000		61,000		61,000	
通信費	461,000		461,000		461,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	100,000		100,000		100,000	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	15,000		15,000		15,000	
職員等研修費	5,000		5,000		5,000	
振込手数料	32,000		32,000		32,000	
リース料	381,000		381,000		381,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	0		0		0	
その他	3,185,000		3,185,000		3,185,000	施設使用料相当額控除
事業費	170,000	0	170,000	0	170,000	
運営協議会経費	20,000		20,000		20,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	0		0		0	
その他	150,000		150,000		150,000	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施（追加）			0		0	
管理費	4,935,000	0	4,935,000	0	4,935,000	
光熱水費	2,293,000		2,293,000		2,293,000	
清掃費	1,702,000		1,702,000		1,702,000	
機械整備費	85,000		85,000		85,000	
設備保全費	555,000	0	555,000	0	555,000	
空調衛生設備保守	295,000		295,000		295,000	
消防設備保守	83,000		83,000		83,000	
電気設備保守	77,000		77,000		77,000	
害虫駆除清掃保守	25,000		25,000		25,000	
駐車場設備保全費	25,000		25,000		25,000	
その他保全費	50,000		50,000		50,000	
共益費	0		0		0	
その他	300,000		300,000		300,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定期
公租公課	1,058,000	0	1,058,000	0	1,058,000	
事業所税			0		0	
消費税	1,058,000		1,058,000		1,058,000	人件費(指定期)の8%
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他	248,557		248,557		248,557	
支出合計	22,416,557	0	22,416,557	0	22,416,557	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	0	0	0	0	0
自主事業 収支	0	0	0	0	0

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各々項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「篠原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	30,576,703		30,576,703		30,576,703	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	0		0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,951,811		5,951,811		5,951,811	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			6,802,000		6,802,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	6,802,000		6,802,000		6,802,000	
収入合計	43,484,514	0	43,484,514	0	43,484,514	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	34,033,000	0	34,033,000	0	34,033,000	
本俸	17,262,000		17,262,000		17,262,000	
社会保険料	4,353,000		4,353,000		4,353,000	
手当計	10,809,000		10,809,000		10,809,000	
健康診断費	83,000		83,000		83,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	社会保険料に含む
退職給付引当金繰入額	1,526,000		1,526,000		1,526,000	
その他	0		0		0	
事務費	867,000	0	867,000	0	867,000	
旅費	25,000		25,000		25,000	
消耗品費	122,000		122,000		122,000	
会議購入費	0		0		0	
印刷製本費	91,000		91,000		91,000	
通信費	466,000		466,000		466,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	5,000		5,000		5,000	
職員等研修費	6,000		6,000		6,000	
振込手数料	8,000		8,000		8,000	
リース料	144,000		144,000		144,000	
手数料			0		0	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	7,606,000	0	7,606,000	0	7,606,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0		0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	0		0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	20,000		20,000		20,000	
その他	6,802,000		6,802,000		6,802,000	利用料収支
管理費	1,195,000	0	1,195,000	0	1,195,000	
光熱水費	574,000		574,000		574,000	
清掃費	455,000		455,000		455,000	
機械警備費	23,000		23,000		23,000	
設備保全費	143,000	0	143,000	0	143,000	
空調衛生設備保守	79,000		79,000		79,000	
消防設備保守	22,000		22,000		22,000	
電気設備保守	21,000		21,000		21,000	
害虫駆除清掃保守	7,000		7,000		7,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	14,000		14,000		14,000	
共益費			0		0	
その他			0		0	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	43,827,000	0	43,827,000	0	43,827,000	
差引	△ 342,486	0	△ 342,486	0	△ 342,486	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	0	0	0	0	0
自主事業 収支	0	0	0	0	0

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 篠原地域ケアプラザ

令和6年4月1日～令和7年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	28,236		28,236	58,496		58,496
	その他	16,290	0	16,290	851	0	851	17,595	0	17,595
	事業・負担金収入	0		0	0		0	6,499		6,499
	介護予防支援	9,074		9,074	0		0	4,546		4,546
	介護予防マネジメント	7,216		7,216	851		851	0		0
	食費			0			0	6,508		6,508
				0			0			0
	その他	0		0	0		0	42		42
	収入合計(A)	16,290	0	16,290	29,087	0	29,087	76,091	0	76,091
	支出	人件費	7,041		7,041	22,064		22,064	52,959	
事務費		11		11	63		63	699		699
事業費		2		2	930		930	16,646		16,646
管理費		0		0	0		0	9,250		9,250
その他		7,817	0	7,817	0	0	0	1,754	0	1,754
利用者負担軽減額		0		0			0			0
消費税		0		0			0			0
介護予防プラン委託料		7,817		7,817			0			0
				0			0			0
その他(法人経費)		0		0			0	1,754		1,754
支出合計(B)	14,871	0	14,871	23,057	0	23,057	81,308	0	81,308	
収支 (A)－(B)	1,419	0	1,419	6,030	0	6,030	-5,217	0	-5,217	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	親子学級ふれんど	H17年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	3、4歳児とその親を対象として本格的な集団生活に入前の準備として、工作などを楽しみながら集団生活のルールを学ぶ。	3:養育者及び乳幼児		・手遊び、工作、共同制作、外出等毎月違う内容を実施する。 ・全9回(6～3月) 8月を除く ・毎月第2土曜日10:30～11:30		
2	子育てサロンらっこ	H15年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子育て中の親子を対象に、地域の中でのつながりきつかけ作りや子育て相談を気軽に行う場の提供をする。	3:養育者及び乳幼児		毎月第2・4火曜日。併設地区センターのブレイルームで出入自由のサロンを実施。他に年4回新聞遊び等のイベントを実施。		
3	しのはら人生一服亭	H12年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザまで自力で来ることができる高齢者等を対象に、レクリエーションや談話を通じて気軽に集まれる居場所を提供する。	1:高齢者	7(ボランティア)	毎週水曜日実施。茶話会、季節行事、コンサート等を実施。		
4	しのはらランド	H21年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	公園遊び等を通じて、地域の中での世代間交流を図る。	3:養育者及び乳幼児		毎月第1月曜日。公園遊びを実施。その他、ヨガ、工作、小規模多機能施設との交流等を実施。他に年4回音楽で遊ぶ等のイベントを実施。		
5	介護者のつどい	H24年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者の知識やスキルの向上、また介護者同士の交流や情報交換の場を提供することを目的して開催。	7:その他	1:高齢者	年6回奇数月に開催。介護者の知識・技術の向上のため講座を開催。また毎回介護者同士の交流や情報交換のため交流会を開催。		
6	障がい児放課後余暇支援事業とも・とも篠原	H24年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域で生活している障がい児等と道で会った時に挨拶ができる関係づくりをすることを目的に、地域福祉保健計画「わがまち篠原」交流分科会と共催で実施。	2:障害児・者	5:地域、7(ボランティア)	年11回。(5月～3月) 第4日曜日13:00～14:30 自由に遊ぶ場の提供。クリスマス会などの行事も実施。		
7	出前講座	—	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の老人会やミニデイサービスに出向き、健康づくりや介護予防、介護保険、消費者被害等に関する講座を行うことで普及啓発を行う。また併せて、ケアプラザや包括の周知と、各老人会やミニデイサービスの継続を支援する。	1:高齢者	5:地域、7(ボランティア)	依頼のあった老人会やミニデイサービスで、年12回程度行う。		
8	篠原地区認知症キャラバンメイト連絡会 オレンジしのはら	H26年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症サポーター養成講座の開催に向け、認知症キャラバン・メイトが自主的に活動できるようになることを目的とする。	5:地域	1:高齢者	認知症の理解啓発のために、どのような方々に知ってもらう必要があるのかキャラバンメイトと共に考えながら、認知症サポーター養成講座を企画・実施していく。また、講座の開催にこだわらず、普及啓発を行える団体としての認識を持って活動してもらえるように働きかける。 年6回程度実施する。		
9	認知症サポーター養成講座	—	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	認知症についての理解を深め、地域の認知症サポーターとして見守りの目を持っていただく為、認知症サポーター養成講座を開催。	5:地域	1:高齢者	認知症サポーター養成講座。認知症の理解、認知症サポーターについて等。		
10	行政書士による無料相談会	—	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	成年後見・遺言・相談等について、地域の方に向けて行政書士による無料相談会を開催。	5:地域		港北区社会福祉士会連絡会と一般社団法人コスモス成年後見サポートセンター神奈川県支部横浜東地区との共催で、成年後見・遺言・相談等について相談ができる行政書士による無料相談会を開催する。		
11	消費者被害防止啓発ミニ講座	H29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	消費者被害の抑止を目的として、篠原地区のミニデイサービス参加者に向けた消費者被害防止ミニ講座を実施する。	1:高齢者	5:地域、7(ボランティア)	よくある消費者被害のクーリングオフについて		
12	ケアプラザ協力医による健康づくり講演会	H29年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民を対象に、健康づくりに繋がる知識の普及啓発のため実施する。	5:地域		協力医を講師に健康づくりをテーマとした講演会を2回開催する。		
13	篠原地区センター・篠原地域ケアプラザ合同文化祭	—	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	楽しみながら地域住民同士の繋がりを作り、強めること、また、地域住民に対し、当プラザや活動団体の認知をさらに深めていくこと。	5:地域		11月開催。篠原地区センターと定例会を行い、協働で文化祭を実施する。		
14	よこはましニアボランティアポイント登録研修会	—	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	地域の高齢者等の介護予防・社会参加やボランティア活動を始めるきっかけづくり、または新たなボランティアの発掘・育成。	1:高齢者	5:地域	・よこはましニアボランティアポイント登録研修会の開催。また、それに伴うボランティア場所の紹介、コーディネート等。 ・希望により随時開催。		
15	エンディングノートの書き方講座	H30年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	より身近なエリアで、地域住民を対象に港北区エンディングノート「わたすノート」の普及啓発と成年後見制度の利用促進を図る。	1:高齢者	5:地域	・エンディングノート書き方講座の開催 ・ミニデイサービス、老人会等の希望により随時開催。		
16	セカンドライフ講座	R2年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	自宅にいて、外出や地域活動に積極的ではない男性シニアを対象に、地域デビューのきっかけとなるような講座を開催する。	1:高齢者	5:地域	10月と3月に連続講座を実施。		

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）	■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	高齢者住まいの講座	R5年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域住民向けに、将来設計に向けて住み替えなどの情報提供も含めた高齢者施設についての講座を開催する。	1:高齢者	5:地域	・介護保険の施設について ・終の棲家について、住み替えについて ・住宅供給会社などに依頼して実施。		